

ろく どう つじ

宮沢六道の辻



道(その他)

所在地: 瀬谷区宮沢四丁目



6つの道が交差する珍しい景観が形成されている。周囲には農地が広がり、のどかな風景が残されている。この地域は江戸時代に行われた検地に先立ち、上矢部村(現在の戸塚区)の農民によって開墾されたと言われている。六道の辻とは仏教でいう、地獄、餓鬼(がき)、畜生(ちくしょう)、阿修羅(あしゅら)、人間、天上へのわかれ道のことで、地藏尊がその道を示され、当時の農民はこの地に自分達の終生末代の安楽を求め願った。横浜弘明寺観音と座間市の星の谷観音を結ぶ巡拝の道は、星の谷道と呼ばれている。

